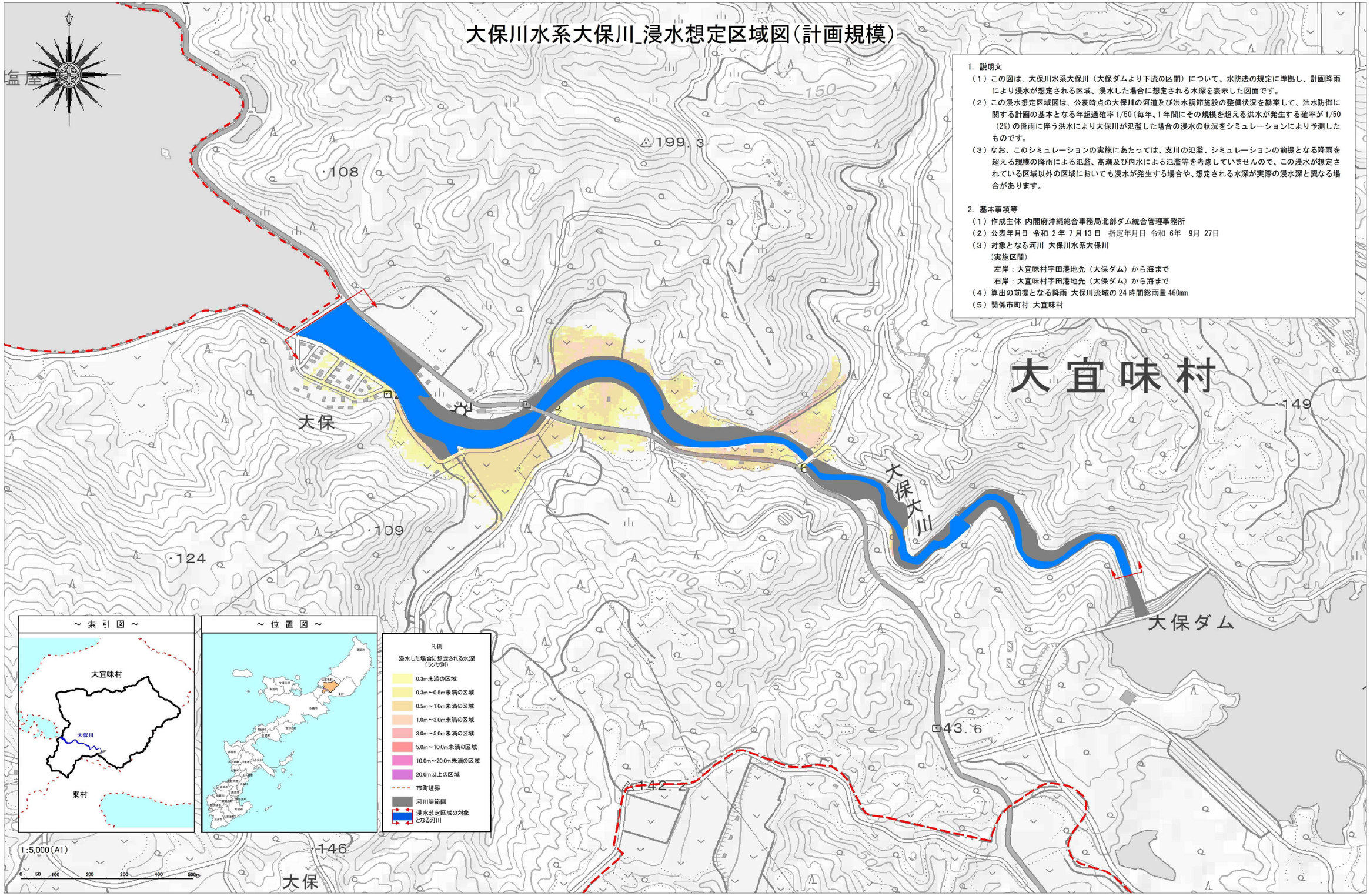
大保川水系大保川_浸水想定区域図（計画規模）



1. 説明文

（1）この図は、大保川水系大保川（大保ダムより下流の区間）について、水防法の規定に準拠し、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定区域図は、公表時点の大保川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%）の降雨に伴う洪水により大保川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定されている区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

（1）作成主体 内閣府沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所

（2）公表年月日 令和 2 年 7 月13 日　指定年月日 令和 6年　9月 27日

（3）対象となる河川 大保川水系大保川

（実施区間）

左岸：大宜味村字田港地先（大保ダム）から海まで

右岸：大宜味村字田港地先（大保ダム）から海まで

（4）算出の前提となる降雨 大保川流域の 24 時間総雨量 460mm

（5）関係市町村 大宜味村

測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHf 1345v
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

1:5000